

39 データの代表値

次の10個のデータ3, 2, 7, 3, 6, 3, 5, 3, 8, 5において

平均値は . , 中央値は , 最頻値は

である。ただし、小数の形で解答する場合は、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入し解答せよ。

40 データの散らばり

次のデータは、A君とB君の10回の数学のテストの得点である。

A君	69	62	63	72	80	74	90	74	68	88
B君	70	85	68	91	81	54	70	63	58	90

A君のデータについて

第1四分位数は , 第2四分位数は , 第3四分位数は

である。また、A君のデータの四分位偏差は である。次に、四分位範囲によってデータの

散らばりの度合いを調べると、 のデータの方が散らばりの度合いが大きい。ただし、

については、当てはまるものを、次の①と②のうちから一つ選べ。

① A君 ② B君

41 分散と標準偏差

次の8個のデータ13, 14, 8, 13, 12, 12, 9, 15において

平均値は , 分散は , 標準偏差は .

である。ただし、 $\sqrt{5} = 2.236$ とし、小数の形で解答する場合は、指定された桁数の一つ下の桁を

四捨五入し解答せよ。

42 データの相関

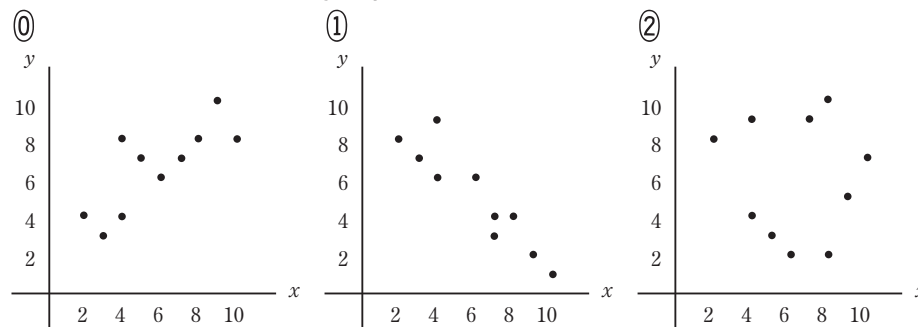
次の2つの変数 x と y についてのデータがある。

x	3	8	6	4	10	7	7	4	9	2
y	7	4	6	9	1	4	3	6	2	8

変数 x と変数 y の相関図（散布図）として適切なものは であり、変数 x と変数 y の間に

は 。

に当てはまるものを、次の①～③のうちから一つ選べ。



に最も適当なものを、次の①～③のうちから一つ選べ。

- ① 正の相関関係がある
② 相関関係はほとんどない
③ 負の相関関係がある